

# 平成25年度 第1回 緩和ケア講演会のご報告

平成25年度第1回の緩和ケア勉強会は、5月16日に開催いたしました。出席人数は、81人、うち院内41人、院外40人でした。アンケートでのご質問について、コメントを添えさせていただきます。

## ご質問・意見とそのコメント

### 1. カンジダ症の再発をくり返すPtの予防法

→義歯を装着している場合は、義歯と歯肉との間にカンジダ菌が増殖しやすいので、その場合は義歯の内面にフロリドゲル軟膏を塗っていただくことも効果的であると思われます。フロリドゲルは医師や歯科医師の処方が必要ですが、可能であれば訪問歯科診療を受けていただくことになります。また、カンジダの再発を繰り返す方は専門的口腔ケアを行い、歯間やポケットの清掃まで行くと、発生をおさえることが少しはできるのではと考えています。(佐藤)

### 2. 在宅への口腔ケアはどのくらいの範囲まで訪問していただけるのか？

→岐阜県内の訪問歯科診療については、「岐阜県歯科医師会」のホームページに地域ごとの窓口が検索できるようになっています。お住まいの地域の歯科医師会の連絡先にお問い合わせができると思います。各市歯科医師会にお問い合わせしてください。(佐藤)

多治見、可児、瑞浪、土岐は訪問の実績はあります。『はねっと』では歯科医院から約32キロまで訪問可能です。原則歩行困難な方、認知、つえ歩行の方もいいようですが、事業主である歯科医師の判断となります。かかりつけ歯科医院がありましたら、相談されるのもいいと思います。ケアマネージャー・施設相談員・看護師に相談し、各歯科医師会にお申し込みください。(栗木)

### 3. 金額はどのくらい？

→介護保険は1割負担になるため歯科衛生士の口腔ケア(居宅療養管理指導といいます)のみは1回350円で、月4回行うことができます。(月4回で1400円です)あと歯科医師の訪問は、内容によりますが1回500円程度だと思います。医療保険は障害手帳があれば負担はありません。保険点数は360点です。さらに摂食嚥下訓練を行うと185点追加となります。(栗木)

### 4. 出血傾向のある患者の口腔ケアの方法が知りたい。口腔ケアをすると、さらに出血してしまうので。

→血餅が大きい場合は、保湿剤を多めに使用してよくふやかして、口腔内粘膜を指でマッサージしたり、唾液腺のマッサージなどもおこない、浮かせて除去します。歯肉の炎症が強く出血傾向の人は使用するやわらかい毛の歯ブラシなど口腔ケアグッズの選択や、ブラシ圧のコントロールで対応します。終了後は止血を確認して保湿剤で保湿を行います。血餅が大きい場合は、血餅をこすり取らないように注意してください。可能であれば2~5倍希釈のオキシドールをスポンジブラシに浸して、血餅をふやかしていきます。この時、口腔内が泡でいっぱいになるので、口腔内吸引ができるように準備しておいてください。また、同時に人肌の温度のうがい薬も用意して、希釈したオキシドール液と交互に口腔内を潤していきます。2~3日かけて浮いてきた血餅を少しずつ除去すると、出血が少ないと思います。(佐藤)

### 5. 訪問歯科衛生士の栗木さんへの学習会などの依頼について詳しく知りたいのですが、どのようにすればいいですか？医師会でいいですか？

→『はねっと』栗木さんに直接申込みをしてください。できればPCメールでお願いしたいです。

dental\_2cat@yahoo.co.jp

dental の次はアンダーバーで 2 です。(栗木)

## 6. 認知症重度の方の歯科治療を断られました。

→「岐阜県歯科医師会」のホームページに「障がい者歯科ネットワーク協力歯科医」の一覧が掲載されておりますので、相談されることをお勧めします。当科でも抜歯や手術などの外科処置には対応させていただきますが、できましたら、情報提供所（紹介状）を書いていただけますと幸いです。(佐藤)

治療内容によりますが、『はねっと』の活動範囲内でしたら口腔ケアは訪問で対応できます。ケアマネジャー・施設の相談員・看護師を通して歯科医師会に申込みください。歯科医院によっては訪問をされないところもあります。もし断られたら、その旨も歯科医師会にお尋ねください。(栗木)

ご質問、どうもありがとうございました。今後もしどしどご質問をお寄せください。

地方独立行政法人 岐阜県立多治見病院

地域医療連携センター FAX: 0572-22-7948

緩和ケア部 Mail: [kanwa@tajimi-hospital.jp](mailto:kanwa@tajimi-hospital.jp)